

### R3年度実施「オレンジガーデニングプロジェクト in いるま」アンケートによせられた感想（抜粋）

- ・会のボランティアの方に造花を作成してもらった。その後も家族会で飾っておりとても華やかになっています。
- ・アルツハイマー月間を知らない方が植えられた花と添えられたプレートでこの運動を知るきっかけとなった。花を通して会話が生まれた。立派な展示会場でした。
- ・来館者や通行する方から可愛らしいなどととても好評でした。
- ・マリーゴールドの苗を公民館玄関前に植えたが、長期間にわたって多くの来館者の目にとまった。
- ・このプロジェクトに賛同・協力できたことにより、地域の方との交流の中で造花の展示、作成の協力をいただいたりして「認知症になっても暮らしやすいまちを創っていこう」という趣旨の内容、目的について活動を通して理解を深めることができた。花を育てることで心が安らいだ。
- ・地域のサロン、老人会、協力してくれる企業、個人などにみんなで声をかけたが、快諾していただくことばかりで、協力のお願いがしやすかった。
- ・公民館の玄関脇に、公民館の事業で作成した寄せ植えや西武包括から提供を受けた鉢植えをポスターと一緒に展示しました。来館者の多くの方に足を止めて見ていただき、またこの話題で談笑されている方も多かったです。
- ・生徒、職員とも楽しく参加できました。オレンジ色の折り紙を探すのがとても大変でした。
- ・手作りの植木鉢に花を植えて、市役所ギャラリーに期間中展示したが、3回ほど植え替えが必要で手間がかかった。次回はポットの鉢をそのまま鉢にいれて取り換えるようにしたい。
- ・種からの育成の様子をホームページにアップしましたが、もう少し工夫をして楽しんでいただけるようにしたいと思います。
- ・種の配布数や時期については検討が必要。（複数回答あり）
- ・地域包括支援センターにも一緒になって連携・協力いただければ、さらに地域の方の理解を深めることができると感じた。
- ・小中学校での認知症サポーター養成講座時にオレンジ色の種を配布します。
- ・ガーデニングできるオレンジ色の花がマリーゴールドしか思いつかず・・・参加団体に生花店などがいたら、そういう情報提供や相談と活動と一緒にできて良いのではと思いました。
- ・西武公民館ではいつも子供の華道サークルで作った作品をロビーに展示させてもらっています。おそらく同様の取り組みは他の公民館でもしていると思いますので、花に関する団体に声をかけて、来年度はアルツハイマー月間のサークル活動の際には、オレンジ色の花を使った作品にしていただき、ポスターと一緒に公民館に展示させてもらうなどの取り組みも可能かと思います。